



福島県は

子どもたちの  
読書活動を  
応援します!



# 第五次福島県子ども読書活動推進計画ができました

## 基本方針1

子どもが読書に親しむ機会の充実のために

## 基本方針2

子どもの読書環境の整備と充実のために

## 基本方針3

子どもの読書活動についての理解の促進のために

## 園児・小学1・2年生のみなさんへ



福島県では、みんなの読書を応援する計画をつくったよ。  
「みんなは、本を読むのは好きかな？」

小学生だと1ヶ月でだいたい12冊ぐらいの本を読んでいるそうだよ。  
家でも本を読むととってもたくさん本を読めるね。

そうだね。家族や学校、みんなの住んでいるまちではみんなのためにいろんなことをしてくれているね。  
みんなも学校で、図書館で、家でたくさん本を読んでみてね!

「はい。本を読むのが好きです。」  
でも、家に帰るとゲームやテレビが楽しくて、あまり読まなくなってしまうんです。

おうちの人や先生、ボランティアさんが読んでくれる絵本が楽しみです。  
学校の図書館にはたくさん本があるよ。



### 園や学校は…

司書の先生やボランティアさんが読み聞かせをしてくれるよ。

家でも読みたい本を学校でかりすることもできるよ。  
園や学校においてある本は、みんなが読みたい、読みやすい本を選んでくれているんだ。

### 図書館は…

たくさん本が並んでいるよ。きっと読みたくなる本が見つかるはず!

本を読んでも、勉強をしてもいい場所だよ。  
読みたい本が見つからないときは、図書館の司書の先生に相談できるよ。  
近くまで移動図書館(図書館バス)が来てくれるところもあるよ。  
読み聞かせ会、おはなし会などもやっているよ。  
おうちの人と一緒にぜひ参加してみてね。

### おうちでは…

家に帰ってからや休みの日にゆっくり本が読めるよ。  
図書館や本屋さんに家族みんなでかけて、お気に入りの本を探すのもいいね!

毎週〇〇曜日はおうちで本を読む日と決めて、ゲームやテレビを離れて、家族みんな本を読むのもいいよ。

### 先生・司書の方へ

- 本に親しみながら、だんだん一人で読めるようになる時期です。読み聞かせ等を通してたくさん本に触れさせましょう。
- 学校一斉の読書活動に取り組むことで、読書好きになる子どもたちのきっかけづくりをお願いします。
- 学校司書や読書ボランティアと連携した取組を進めましょう。

### 図書館の方へ

- 子どもたちの利用促進のための取組(読み聞かせ会、おはなし会など)を実施しましょう。
- 子どもたちがたくさん本に触れることができるように児童図書整備等、図書環境の充実をお願いします。
- 学校や地域と連携した取組を推進しましょう。

### 保護者の方へ

- 子どもたちの読書習慣の形成は、家庭での読み聞かせがスタートです。
- 子どもたちへのアンケートでは、「大人に率先して本を読んでほしい」「大人が楽しそうに本を読んでいれば自然と読書に興味がある」などの意見がありました。「家読(うちどく)の日」を決めて、家族みんなで読書をする日をつくってみることも良い取組です。

